

里山自然学
シリーズ1
～レクチャーと実習～

in たつのくち

里地・里山の景観や地形

～どのような場所に人々が住み着き、どのような景観がつけられたのかを考えましょう～

【里山自然学】 シリーズのご紹介

- 4/9 (日) シリーズ1 里地・里山の景観や地形
- 5/14 (日) シリーズ2 谷地の田んぼとため池 一人がつくった豊かな自然
- 6/11 (日) シリーズ3 雑木林にかくれている たくさんの生き物
- 7/9 (日) シリーズ4 急傾斜地の生物 へばり着いて生きる
- 9/10 (日) シリーズ5 里山の植生の特徴とその成り立ち
- 10/15 (日) シリーズ6 里山に暮らす人と生物との関係

シリーズ全回でも、1回だけの参加でもOK！

自然環境調査の専門家や生物学の研究者が講師となり、
シリーズ全6回を通して、辰口のひとつの里山をフィールド
に生物・身近な自然環境について多角的に深く学びます。

【募集要項】

- 対 象 興味のある大人の方、学生・教員歓迎！
インタプリターを目指している方
- 定 員 20名
- 開催場所 能美市大口町
- 参 加 費 各回 3,000円
シリーズ全6回一括申込み 15,000円
(消費税を含む、資料代・保険料込み)
- 申し込み 電話、FAX、E-mailにてお申し込み下さい。

*詳細につきましては、申し込みをされた方に後日ご連絡いたします。

【シリーズ1回目の講師】

理学博士 高橋 久氏
北陸水生生物研究センター 代表
自然環境調査・研究、地域環境計画、環境
教育事業に携わる傍らNPO 法人 河北潟湖
沼研究所、いしかわビオトープ交流会等の
自然保護活動で活躍。

講義のあと、実際に里山の中
を散策しながら学びます。

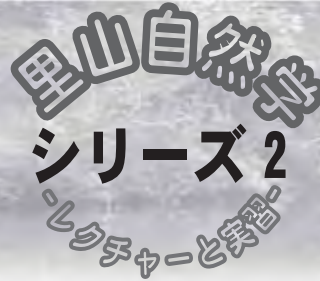
平成18年

4/9 (日) 10:00～15:30
雨天決行

問い合わせ&申し込み先

北陸水生生物研究センター 担当 山田
〒920-0051 金沢市二口町ハ58
TEL: 076-265-3323
FAX: 076-265-3435
E-mail: yaa-hsk@nsknet.or.jp





in たつのくち

谷地の田んぼとため池

一人がつくった豊かな自然

谷地の田んぼとため池を観察します。そこに生息する生物についての分類と生態を少し詳しく学びましょう。

【里山自然学】 シリーズのご紹介

- 6/11 (日) シリーズ3 雑木林にかくれている たくさんの生き物
- 7/9 (日) シリーズ4 急傾斜地の生物 へばり着いて生きるー
- 9/10 (日) シリーズ5 里山の植生の特徴とその成り立ち
- 10/15 (日) シリーズ6 里山に暮らす人と生物との関係

1回だけの参加でもOK!

「里山自然学」とは、自然環境調査の専門家や生物学の研究者が講師となり、辰口のひとつの里山をフィールドに生物・身近な自然環境について多角的に深く学ぶ「まなび舎」です。

【募集要項】

- 対 象 興味のある大人の方、学生・教員歓迎！
インタープリターを目指している方
- 定 員 20名
- 開催場所 能美市大口町
- 参 加 費 各回 3,000円
(消費税を含む、資料代・保険料込み)
- 申し込み 電話、FAX、E-mailにてお申し込み下さい。

*詳細につきましては、申し込みをされた方に後日ご連絡いたします。

【シリーズ2回目の講師】

金沢星稜大学助教授 永坂正夫氏
水草の生態学を研究。特に、外来種の繁殖が自然へ及ぼす影響について、中部地方各地の湖沼で調査を続けている。

講義のあと、実際に里山の中を散策しながら学びます。

平成18年

5 / 14 (日)
10:00~15:30
雨天決行

問い合わせ & 申し込み先

北陸水生生物研究センター 担当 山田
〒920-0051 金沢市二口町ハ58
TEL : 076-265-3323
FAX : 076-265-3435
E-mail : yaa-hsk@nsknet.or.jp



里山自然学
シリーズ3
～レクチャーと実習～

in たつのくち

雑木林にかくれている たくさんの生き物

いろいろな植物が花をつけ、小動物が活発に活動をしている季節です。
普段目につかな動物も含め、少し詳しく学びましょう。

【里山自然学】 シリーズのご紹介

- 7/9 (日) シリーズ4 急傾斜地の生物ーへばり着いて生きるー
9/10 (日) シリーズ5 里山の植生の特徴とその成り立ち
10/15 (日) シリーズ6 里山に暮らす人と生物との関係
1回だけの参加でもOK!

「里山自然学」とは、自然環境調査の専門家や生物学の研究者が講師となり、辰口のひとつの里山をフィールドに生物・身近な自然環境について多角的に深く学ぶ「まなび舎」です。

【募集要項】

- 対 象 興味のある大人の方、学生・教員歓迎！
インタプリターを目指している方
定 員 20名
開催場所 能美市大口町
参 加 費 各回 3,000円
(消費税を含む、資料代・保険料込み)
申し込み 電話、FAX、E-mailにてお申し込み下さい。

* 詳細につきましては、申し込みをされた方に後日ご連絡いたします。

【シリーズ3回目の講師】

金沢大学名誉教授 大串龍一氏

専門は生態学。小型哺乳類、昆虫類の専門家。
都市の中の重要な自然である金沢城跡では、動物相の調査も長年されており 昆虫の分野でも多くの著書をだしている、生態学の第一人者です。

「辰口町史 第一巻」の
野生動物についてもまとめられています。



講義のあと、実際に里山の中を散策しながら学びます。

平成18年

6 / 11 (日)
10:00~15:30
雨天決行

問い合わせ & 申し込み先

北陸水生生物研究センター 担当 山田
〒920-0051 金沢市二口町ハ58
TEL : 076-265-3323
FAX : 076-265-3435
E-mail : yaa-hsk@nsknet.or.jp

里山自然学
シリーズ4
～レクチャーと実習～

in たつのくち

傾斜地の生物

～へばり着いて生きる～

いつもとは少し見方を変えて、森林の中の斜面や岩の割れ目などに
へばり着いて生きている生物を観察します。

【里山自然学】 シリーズのご紹介

9/10 (日) シリーズ5 里山の植生の特徴とその成り立ち
10/15 (日) シリーズ6 里山に暮らす人と生物との関係

1回だけの参加でもOK!

「里山自然学」とは、自然環境調査の専門家や生物学の研究者が講師となり、
辰口のひとつの里山をフィールドに生物・身近な自然環境について多角的に深く
学ぶ「まなび舎」です。

【募集要項】

対 象 興味のある大人の方、学生・教員歓迎！
インタープリターを目指している方
定 員 20名
開催場所 能美市大口町
参 加 費 各回 3,000円
(消費税を含む、資料代・保険料込み)
申し込み 電話、FAX、E-mailにてお申し込み下さい。

* 詳細につきましては、申し込みをされた方に後日ご連絡いたします。

【シリーズ4回目の講師】

理学修士 野村卓之氏

専門は両生類学。仕事は水棲哺乳類の飼育
展示。その傍ら、趣味で、陸・淡水産貝類の生
息調査をしている。日本両生類研究会、にい
がた貝友会で機関誌の編集幹事を務める。

今回は、新潟県にある“新潟水族
館 マリンピア日本海”で働いてい
る先生に来ていただきます。



講義のあと、実際に里山の中
を散策しながら学びます。

平成18年

7 / 9 (日)
10:00～15:30
雨天決行

問い合わせ & 申し込み先

北陸水生生物研究センター 担当 山田
〒920-0051 金沢市二口町ハ58
TEL : 076-265-3323
FAX : 076-265-3435
E-mail : yaa-hsk@nsknet.or.jp

里山自然学
シリーズ5
～レクチャーと実習～

in たつのくち

里山の

植生の特徴とその成り立ち

植物分類学の専門家による、ちょっと詳しい植物分類学の講義と実習です。
里山の主な植物について学びましょう。

【里山自然学】

シリーズ次回(最終回)のご紹介

10/15 (日) シリーズ6 里山に暮らす人と生物との関係

「里山自然学」とは、自然環境調査の専門家や生物学の研究者が講師となり、辰口のひとつの里山をフィールドに生物・身近な自然環境について多角的に深く学ぶ「まなび舎」です。

【募集要項】

- 対 象 興味のある大人の方、学生・教員歓迎！
インタープリターを目指している方
- 定 員 20名
- 開催場所 能美市大口町
- 参加費 各回 3,000円
(消費税を含む、資料代・保険料込み)
- 申し込み 電話、FAX、E-mailにてお申し込み下さい。

*詳細につきましては、申し込みをされた方に後日ご連絡いたします。

【シリーズ5回目の講師】

理学修士 白井伸和氏

専門はイネ科植物の分類学。
自然環境調査、環境アセスメントなどの業務の傍ら、地域の植物相の調査・研究を続けている。
石川県地域植物研究会 役員。

石川県レッドデータブック、平凡社
「日本の帰化植物」などを分担執筆しています。



講義のあと、実際に里山の中
を散策しながら学びます。

平成18年

9 / 10 (日)
10:00~15:30
雨天決行

問い合わせ & 申し込み先

北陸水生生物研究センター 担当 山田
〒920-0051 金沢市二口町ハ58
TEL : 076-265-3323
FAX : 076-265-3435
E-mail : yaa-hsk@nsknet.or.jp

里山自然学
シリーズ6
～レクチャーと実習～

in たつのくち

里山に暮らす 人と生物との関係

里山における生物と人との関係について、コーディネーターと共に現状と課題を整理します。次に、地域で野生生物とのつきあいの深い方々のお話を聞き、里山での人と動物との関係を学びます。

「里山自然学」とは、自然環境調査の専門家や生物学の研究者が講師となり、辰口のひとつの里山をフィールドに生物・身近な自然環境について多角的に深く学ぶ「まなび舎」です。

【募集要項】

- 対 象 興味のある大人の方、学生・教員歓迎！
インタープリターを目指している方
- 定 員 20名
- 開催場所 能美市大口町
- 参加費 3,000円
(消費税を含む、資料代・保険料込み)
- 申し込み 電話、FAX、E-mailにてお申し込み下さい。

*詳細につきましては、申し込みをされた方に後日ご連絡いたします。

【シリーズ6回目】

- ゲスト
地元の方々・里山の新しい担い手たち
- コーディネーター
高橋 久氏 (北陸水生生物研究センター代表)

シリーズ最終回です。今回は地元の方々とふれあいながら、自然との共生の場・生活の場としての里山について考えます。



実際に里山の中を散策しながら地元の方々などのお話を聞きます。

平成18年

10 / 15 (日)
10:00~15:30

雨天決行

問い合わせ＆申し込み先

北陸水生生物研究センター 担当 山田
〒920-0051 金沢市二口町ハ58
TEL : 076-265-3323
FAX : 076-265-3435
E-mail : yaa-hsk@nsknet.or.jp